

平成29年度学位論文(乙)申請について

1. 申請締切日

第1次	4月6日(木)	16時迄
第2次	6月9日(金)	16時迄
第3次	10月16日(月)	16時迄

○ 申請に必要な書類を全て揃えて申請してください。
不備のないよう書類の確認をお願いいたします。

2. 申請書類記入上の注意

- 各様式はシート別になっています。
- 各様式の記入については別添の記入見本を参照して下さい。A4サイズで作成ください。

3. 論文審査料・手数料(合計の金額)

- 申請書の提出前に振込んでください。(振込み用紙は大学院事務室で受取るか、申請書類の入ったCD又は大学院HPのデータから加工せず印刷してください。振込用紙は、下の表で確認し**該当する金額の振込み用紙を使用**してください。)

(単位:円)

	審査料	手数料	合 計
(1) 本学教職員	100,000	100,000	200,000
(2) 本学非常勤講師	200,000	100,000	300,000
(3) 本学研究生	300,000	100,000	400,000
(4) 本学(短大を含む)常勤教職員として6年以上勤務した者	200,000	100,000	300,000
(5) 紹介論文 ※ただし、本学卒業者の場合	500,000 ※300,000	100,000 ※100,000	600,000 ※ 400,000

*振込金領収書のコピーを提出してください。

4. 注 意

- 学位申請論文は**申請時に5部、審査結果書類提出日(別紙日程表参照)までに35部提出**して下さい。
- 申請時に学位申請書類のデータ(**CD-Rにを入れる**)を大学院事務室に提出してください。
- 申請にあたっては、神奈川歯科大学学位規程及び神奈川歯科大学学位規程施行細則等を確認してください。
- 学位授与後**、1年以内に学位論文の全文を本学リポジトリと国立国会図書館(データの自動採取)にて公表を行うため、大学院事務室に論文全文のPDFデータ(CD-R等)を提出して頂きます。(本学学位規程第14条参照)その際、学位被授与者自身が、データを提出する前に投稿先に権利関係(出版社の著作権ポリシーを含む)を確認し、公表の許可を取って下さい。その後、本学リポジトリの登録申請書とPDFデータを合わせて提出してください。投稿先で許可されない場合やテーシス等で公表が出来ない場合は、その旨を研究科長宛に書面(押印)にて提出してください。(詳細は、学位授与後にメールにてご案内いたします)

受付番号 乙第 号

学 位 申 請 書

平成29年4年1日

神奈川歯科大学学長 殿

学位申請者

氏 名

神奈川 太郎 印

住 所

神奈川県横須賀市稲岡町82

連絡先

電話: 000-000-0000

携帯: 000-0000-0000

私は神奈川歯科大学学位規程第8条により博士(歯学)の
学位審査を受けたく、学位論文・関係書類および学位審査
手数料400,000円を添えて申請いたします。

論文目録	3部	推薦書	1部
論文内容要旨	3部	最終学校卒業証明書	1部
履歴書	3部	誓約書※2	1部(複数枚に分かれても可)
(写真 3分身脱帽 縦5cm×横4cm 貼付)		研究歴証明書	1部
戸籍抄本	1部	在籍(期間)証明書※3	1部
振込金領収書のコピー	1部	学位論文※4	5部(審査結果書類提出日までに35部)
論文掲載証明書※1	1部	公聴会証明書※5	1部(申請時迄事務室で保管)
<u>データ(申請書類全て)を CD-Rに入れて提出のこと</u>	1枚	転載許可書※6	1部
		在職(期間)証明書※7	1部
		確認書	1部
		報告書	1部

※1 論文の掲載証明書の提出は、既に掲載済の場合とテーシス形式は不要。

※2 共著者がいる場合は、誓約書を提出。共著者全員の署名・捺印が必要(外国人の場合は署名のみ)。

※3 本学の研究生は、在籍(期間)証明書を提出のこと。

※4 申請時に5部、各申請時期の審査結果書類提出日までに35部提出のこと。

※5 申請までに公聴会で発表を行うこと。(証明書は大学院事務室で発行し申請時まで保管)

※6 転載許可が必要な場合は、転載許可書も提出のこと。

※7 「本学教職員」および「本学非常勤講師」、「本学(短大を含む)常勤教職員として6年以上勤務した者」として申請を行う場合は提出のこと。

▶ 申請年月日を記入。申請年月日は各様式とも
同じ日付にする。

▶ シャチハタは不可

▶ 現住所を県名から記入

▶ 該当する合計金額を算用数字で記入

▶ 様式が2種類あるので該当する様式を使用すること。

複数の機関(講座)の研究歴の場合は、様式5を
▶ 各機関(講座)ごとに作成すること。

▶ 本学の研究生の期間については、在籍(期間)証明書も
提出すること。(教学部窓口で申し込むこと)

▶ 総務部人事課に発行の申込みをすること。

▶ 学位論文審査日程表で確認すること。

様式2

論文目録

平成29年4月1日

申請年月日を記入

受付番号	乙第	号	学位申請者 氏名	印
			神奈川太郎	

主論文

1. 題名 → 論文の題名

ヒト歯根膜の発現についての咬合圧配分

著者名

神奈川太郎、横須賀一郎

和文題名

著者名

2. 公表の方法

神奈川歯科大学学会雑誌 第2巻 5号:20××年

掲載予定 (発行年を記入)

3. 冊数

1 → 冊数が1冊の時は1、2冊の場合は2と記入

参考論文

1. ヒト歯根膜細胞の発現についての有効性

神奈川太郎、稲岡一郎、横須賀一郎(共著者氏名)

神奈川歯科大学学会雑誌 33:140～145, 2009

2. 歯根膜の発現についての化学的研究

稲岡一郎、神奈川太郎、横須賀一郎

○留意事項

記入する各論文の学会誌名は正式名称で記入ください。

例: 神奈川歯学 → 神奈川歯科大学学会雑誌

例: BKDC → The Bulletin of Kanagawa Dental College

○「題名」の記入の仕方

論文の題名は「1. 題名」に記載する。英文題名の場合は、「1. 題名」に英文題名、下の「和文題名」に和文題名の両方を記入すること。

○「著者名」の記入の仕方

本人・共著者全員の氏名を記入(英文題名の場合は、英文、和文両方に記入)

共著者がいる場合は誓約書を提出する。誓約書に記載の共著者名と同じか確認すること(漏れのないように)

○「公表の方法」の記入の仕方

1) 「学会誌の正式名称 第〇〇巻 〇〇号:〇〇〇〇年(発行年)」の順で記入。

2) 掲載予定の場合は、「掲載予定」と記入し、掲載証明書を提出。

3) 別刷で申請の場合は「学会誌の正式名称 第〇〇巻:0～0(ページ数), 〇〇〇〇年」の順で記入し、号数は記入しなくてよい。

<英文誌の場合>

4) 「学会誌の正式名称 Vol.〇〇 No.〇〇:〇〇〇〇(発行年)」の順で記入。また、号数がない学会誌の場合は号数を記入しなくてよい。

5) 掲載予定の場合は、「in press」と記入。掲載証明書を提出。

6) 別刷で申請の場合は、「学会誌の正式名称 Vol.〇〇:0～0(ページ数), 〇〇〇〇(発行年)」の順で記入し、号数は記入しなくてよい。

<テーシスの場合>

7) テーシスの場合は、「テーシス」と記入

▶ 参考論文の申請は必要ありませんが、申請論文と関係のある参考論文を提出する場合は次の説明事項に従って下さい。

○「参考論文」の記入の仕方

1) 別刷の場合は、「学会誌の正式名称 巻数:0～0(ページ数), 〇〇〇〇年(発行年)」の順で記入。

2) 共著者全員の氏名を記入。自分の氏名にはアンダーラインを引く。

<英文誌の場合>

3) 別刷で申請の場合は、「学会誌の正式名称 巻数:0～0(ページ数), 〇〇〇〇(発行年)」の順で記入。

* 参考論文が多い場合は特に関連のあるものを2～3編記載し、他の論文はその他〇編と記入する。
例: その他 3編

論文内容要旨

受付番号 乙 第 号 氏 名 神奈川太郎

氏名を記入

*
論文審査
担当者

論文題名
ヒト歯根膜の発現についての咬合圧配分

論文題名を記入

*この用紙は表紙になります。

(* 印は記入しないこと)

次ページに移動しないように注意してください。

論文内容要旨

が示唆された。

※論文内容要旨の本文は1,200字以内でワープロ入力により
A4の用紙1枚に収まるように入力願います。

受付番号 乙第 号 様式4

履歴書

ふりがな
氏 名
生年月日
本 籍
現 住 所
連 絡 先

かながわたろう
神奈川太郎
昭和42年6月20日生
神奈川県
〒238-8580 神奈川県横須賀市稲岡町82
046-123-4567 090-7654-3210
abcdefg@xxxx.xx.xx

写真貼付
3分身脱帽
縦5cm
横4cm

年 月	学 歴
昭和62年 3月	県立神奈川歯科高等学校卒業
昭和62年 4月	神奈川歯科大学歯学部入学
平成 7年 3月	神奈川歯科大学歯学部卒業
平成 7年 X月	第90回 歯科医師国家試験合格
平成 7年 X月	歯科医籍登録第1234567号
平成XX年 4月	神奈川歯科大学 生体機能学講座 生理学分野 研究生 現在に至る（又は年月を記入して退室）
	職 歴
平成 7年 4月	神奈川歯科大学生体機能学講座 生理学分野 助手
平成14年 3月	神奈川歯科大学生体機能学講座 生理学分野 退職
平成XX年 4月	稲岡歯科医院勤務 現在に至る
	学会及び社会における活動
平成 7年 4月	神奈川歯科大学学会入会
平成 8年 4月	日本歯科補綴学会入会
平成 9年 4月	日本歯科保存学会入会

上 記 の 通 り 相 違 あ り ま せ ん
平成29年4月1日
氏名 神奈川太郎 印

- 県名のみ記入
- 写真を貼付のこと
- 県名から記入
- メールアドレスを記入(授与後に連絡の出来るアドレス)
- ※年月日は各自に合わせて記入
- 高等学校卒業から記入
- 学歴ではないが記入
- 研究生は学歴欄に記入
本学の研究生は、正式な講座名称を在籍証明書で確認してください
- 申請年月日を記入

号

研究歴証明書

平成29年4月1日

施設名

代表者氏名

神奈川志朗

印

※研究機関の長または本学大学院指導教授
大学院講座のない教室：学長
横浜研修センター：センター長

××××大学

下記の者は ○○○○○講座 △△△分野 において次の通り研究に従事したことを証明する。

氏名 神奈川太郎

昭和41年11月27日生

證明事項

1. 研究機関および身分

1) 平成〇〇年〇月——平成〇〇年〇月：助手

2) 平成〇〇年〇月——平成〇〇年〇月：研究生
現在に至る

2. 主な研究事項および業績

口腔内細胞に由来する混合試料におけるDNA の研究
に関する研究 等

3. その他

本学の研究生の場合は、在籍(期間)証明書も提出すること。

申請年月日を記入

複数の機関(講座)の研究歴の場合は、各機関(講座)ごとに作成

大学名(研究機関名等)および教室名(講座名)を記入

履歴書の学歴欄・職業欄と同じか確認

本学の研究生の期間については、在籍(期間)証明書も提出すること

研修医・非常勤：研究歴には含まれない

医員:21年度から週3日勤務の場合は研究歴を5分の3を乗じた年数とする
研究歴が、2講座以上ある場合は講座別に用意すること

「主たる研究事項および業績」には、論文名を記入するだけでなく、記入例に準じた形式(～の研究、～に関する研究 等)で記入

受付番号 乙第

号

推 薦 書

平成29年 4月 1日

申請年月日を記入

神奈川歯科大学学長 殿

神奈川歯科大学大学院教授

氏名 神奈川 聡

印

下記の者は、別紙証明書（様式5）のとおり、歯学の研究に従事し、その成果を得ましたので、神奈川歯科大学学位規程第8条の定めるところにより、学位を申請するに値するものと存じますので、御審査くださいますよう推薦致します。

記

1. 学位申請氏名 神奈川太郎

2. 学位論文の題名 ヒト歯根膜の発現についての咬合圧配分

平成29年4月1日

神奈川歯科大学学長 殿

誓 約 書

下記論文は、他の学位申請のための論文または参考論文として使用されておらず、将来も使用しないことを誓約いたします。

論文名 ヒト歯根膜の発現についての咬合圧配分

掲載誌名、発行巻号、年 神奈川歯科大学学会雑誌 第2巻 5号: 20××年

著者名(共著者全員を含む)署名・捺印のこと(外国人の場合は署名のみ) ←

申請者 神奈川太郎 印

共著者

1 <u>横須賀一郎</u> 印	6 _____ 印
2 _____ 印	7 _____ 印
3 _____ 印	8 _____ 印
4 _____ 印	9 _____ 印
5 _____ 印	10 _____ 印

印字ではなく、必ず本人が自筆で氏名を手書きすること。

平成29年4月1日

まとめ論文の場合

神奈川歯科大学学長 殿

誓 約 書

下記論文は、「学位申請論文(まとめ)」の基となるものですが、他の学位申請のための論文、または参考論文として使用されておらず、将来もしようしないことを誓約致します。

論文名 ヒト歯根膜の△△発現についての咬合圧配分〇×〇

まとめ論文の基となる論文名を入力。

掲載誌名、発行巻号、年 神奈川歯科大学学会雑誌 第2巻 5号:20××年

著者名(共著者全員を含む)署名・捺印のこと(外国人の場合は署名のみ) ←

印字ではなく、必ず本人が自筆で氏名を手書きすること。

申請者 神奈川太郎 印

共著者

1 横須賀一郎 印 6 _____ 印

2 _____ 印 7 _____ 印

3 _____ 印 8 _____ 印

4 _____ 印 9 _____ 印

5 _____ 印 10 _____ 印

「学位申請論文」題名:

ヒト歯根膜の発現についての咬合圧配分

まとめ論文の論文名を入力。

確 認 書

提出する学位論文について、下記の通り確認します。

学位論文題名：

- ・ 該当する項目に○を付すこと。
- ・ 本学の倫理審査委員会等の承認を受けている場合は「学内委員会等による承認を受けている」に○を付すこと。
- ・ 他機関の倫理審査委員会等の承認を受けている場合は、その他()に○を付し、○○○○○において承認等を記載して上の欄の学内委員会～の欄にある「承諾を受けた旨を論文に明記～」の該当する方に○を付すこと。

平成 29年 4月 1日

学位申請者

印

指導教員

印

記

【倫理基準の遵守について】

1. 研究活動における遵守、ねつ造・改ざん・盗用等の不正行為について

- ・ 不正行為を行っていない

【学位論文の対象となった研究について】

◎学内委員会等による承認を受けていない場合は、受理できない場合があります。

学位論文の対象となった研究は、

2. 遺伝子組み換え実験を

- ・ 含んでいる
 - ・ 学内委員会等による承認を受けている

課題番号：

課題名：

承諾を受けた旨を論文に明記 {
・ している
・ していない

- ・ 承認を受けていない
- ・ その他 ()
- ・ 含んでいない

3. 動物実験を

- ・ 含んでいる
 - ・ 学内委員会等による承認を受けている

承諾を受けた旨を論文に明記 {
・ している
・ していない

- ・ 承認を受けていない
- ・ その他 ()
- ・ 含んでいない

(裏面へ続く)

4. ヒトゲノム遺伝子解析研究を

- ・含んでいる
 - ・学内委員会等による承認を受けている
- 課題番号：
- 課題名：

承諾を受けた旨を論文に明記 {

- ・ している
- ・ していない

- ・承認を受けていない
 - ・その他（ ）
- ・含んでいない

5. 人を対象とする研究を

- ・含んでいる
 - ・学内委員会等による承認を受けている
- 課題番号：
- 課題名：

承諾を受けた旨を論文に明記 {

- ・ している
- ・ していない

- ・代表者又は、分担研究者として承認されている（関連書類の添付）。
 - ・研究倫理講習を受講している（関連書類の添付）。
 - ・承認を受けていない
 - ・その他（ ）
- ・含んでいない

6. 利益相反自己申告書

利益相反に {

- ・ 該当なし
- ・ 該当あり

受付番号：

課 題 名：

以上

平成 29 年 4 月 1 日

神奈川歯科大学学長 殿

学位申請者: 稲岡 太郎

報 告 書

提出する学位論文について、下記の通り報告いたします。

記

学位論文名:XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

論文形式(該当するものに○をしてください):

IF付き論文 ・ IFなし論文 ・ 邦文原著論文 ・
まとめ論文 ・ テーシス

以上